

あなたの助け
あるけるまで。
八王子

八王子の“不登校児”を支援するネットワーク、発起!

プラス・パス
新たな道が、
きっと見つかる。



八王子不登校児支援ネットワーク プラス・パス PLUS PATH

支援の輪に参加していただける企業・団体の方へ

プラス・パスは、不登校児とその家族、支援者をつなぐネットワークです。

支援者が増えれば、不登校児の選択肢が増えることにもなります。

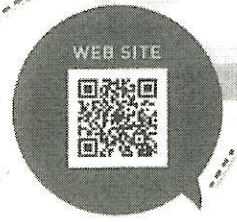
ご協力頂ける場合は、下記お問い合わせアドレス、
またはweb サイトから、ご連絡をお願い申し上げます。

お問い合わせ : pluspath@foodbank8.tokyo

代表 : 小沢浩 (神経小児科医) / 副代表 : 浅野聖恵子 / 監事 : 和田直也



www.pluspath.foodbank8.tokyo/



八王子不登校児支援ネットワーク プラス・パス PLUS PATH

〈不登校児とそのご家族を支えるネットワーク〉 PLUS PATH

子どもたちの生き方に、選択肢を。

道は一つじゃありません。

よく目をこらして見れば、いろんな小道が見つかります。

そこで立ち止まってもいいし、寄り道してもいい。

歩き出した小道が少しずつ大きな道になることもあるのです。

「プラス・パス」には、いくつもの新しい道があります。

プラス・パス代表：小沢 浩（神経小児科医） >>



近年、ますます不登校児が増加しています。不登校児と家族の悩みは深く、苦しいものですが、それに対応すべく、八王子には不登校児と家族のために活動をしている人々が、たくさんいらっしゃいます。

ところが、その活動をしている人々同士の「横のつながり」は、どうしても少ないのが現状です。加えて、不登校児と家族のために、何か活動をしたいけど、やり方がわからないと思っている方々もいらっしゃいます。何よりも、当事者である不登校児のご家族が、それどころか学校の先生でさえ、どのように情報を集めたらいいのか、悩んでいる方々がたくさんいらっしゃるのです。「プラス・パス」は、こういった課題を解決すべく、支援者同士をつなげ、不登校児と家族をつなげ、地域に仲間を増やし、居場所を増やしていく活動を行うために設立されました。

不登校という、どうしてもネガティブなものとして捉えてしまい、苦しんでいるご家族もおられるでしょう。ですが「道は一つじゃない。自分（子供）に合った別の道（PATH）だってある」、そんな受け止め方で選択肢をプラスすることができれば、苦しみも幾分和らぐのではないのでしょうか。そんな想いを込め「プラス・パス（PLUS PATH）」と名付けました。「PATH」には「歩道・小道」といった意味もあります。いわゆる「メインストリート」だけが道ではありません。「心地良さそうな自分の道」はきっと見つかります。

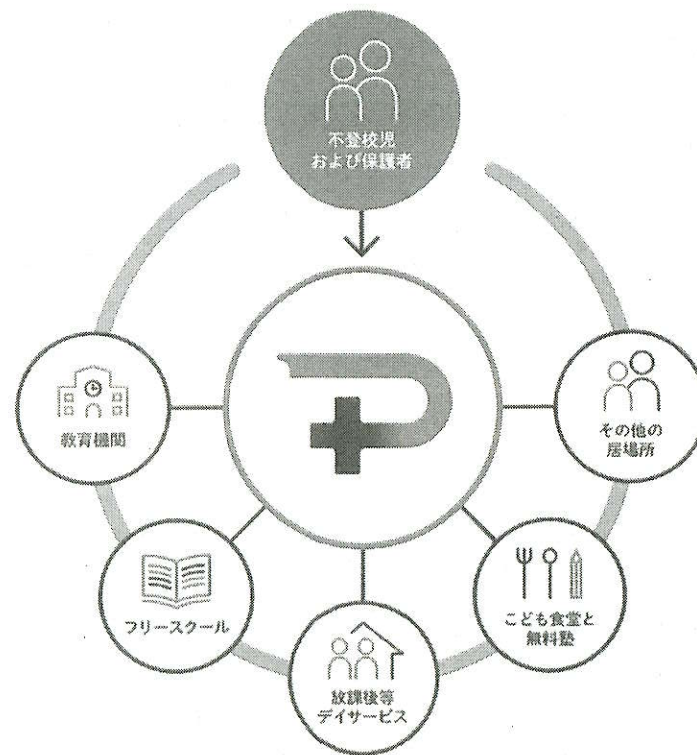


「どのような支援の形があるのか情報が欲しい」

そのように感じている方々はたくさんいらっしゃいます。

プラス・パスは必要な情報を集約するネットワーク。

つながりを作ることで、支援の輪がより広がっていきます。



支援の輪に参加していただける企業・団体を募集しております。詳しくは裏面へ